

わずかな傾斜で、動く時もありますから
手を抜かずに、
「輪止め」を設置しましょう

緩やかな勾配 重機の積み込み作業中

重機運搬車が動き出す

運転席に乗り込もうとして、
道路脇の石垣との間に挟まれ、死亡

「輪止め」しないと・・・こういうことになります

停車中は・・・サイドブレーキの確認と、「輪止め」の設置

2021/5/9(日) 11:01

7日午後3時20分ごろ、佐賀県の市道で、自営業男性（71）の重機運搬車が停車後に動き出し、男性が石垣に挟まれた。約6時間後、搬送先の病院で死亡が確認された。死因は出血性ショック。

警察によると、現場は緩やかな勾配があった。

男性が運搬車の前部を下り方向に向けて停車させ、積込作業をしていたところ、車が動き出した。

男性が運転席に乗り込もうと近寄った際、車が右に曲がり道路脇の石垣との間に挟まれた。